

ごみ処理広域化基本構想等策定業務委託  
公募型プロポーザル選定結果報告書

令和元年6月

ごみ処理広域化基本構想等策定支援事業者

選考委員会

## 1 公募型プロポーザル実施の目的

平成30年8月和光市・朝霞市の間で締結された「ごみ広域処理に関する基本合意書」に定めている「ごみ処理の広域化」を実現するための課題と方策を整理するとともに、広域化を進めるための基本事項について方針を示すための基本構想を策定することとし、策定支援事業者を公募型プロポーザルで選定することとしました。

本プロポーザルは、専門的な知識・経験及び本業務と同様な業務実績を有する事業者から広く提案を受け、本業務に最も適した事業者を選定することを目的としています。

## 2 選定の経緯

平成31年4月24日(水)	公募型プロポーザル実施要領の公表
令和元年5月8日(水)	質問票の受付期限
令和元年5月10日(金)	第1回選考委員会【審査方法等について協議】
令和元年5月15日(水)	質問に対する回答
令和元年5月17日(金)	参加表明書等の提出期限【4者から参加表明】
令和元年5月22日(水)	企画提案書等の提出期限【4者から提出】
令和元年6月11日(火)	第2回選考委員会【プレゼンテーション及びヒアリング】

## 3 選考委員の構成(順不同)

和光市職員(3名) 朝霞市職員(2名)

(和光市)

委員長	中 蔦 裕 猛	和光市市民環境部長
委員	橋 本 久	和光市企画部長
委員	清 水 敏 男	和光市市民環境部統括技術監

(朝霞市)

委員	神 田 直 人	朝霞市市長公室長
委員	宮 村 徹	朝霞市市民環境部長

## 4 評価方法

評価項目及び配点は、「企画提案者の業務実績」が6点、「配置予定技術者の実績及び資格」が20点、「業務工程計画」が10点、「業務の実施方針及び具体的内容」と「業務の留意事項と対処方法」の企画提案が24点、「プレゼンテーション及びヒアリング」が30点、「価格審査」が10点となる合計10

0点満点としました。

また、評価方法については、「企画提案者の業務実績」と「配置予定技術者の実績及び資格」については1件ごとの配点とし、その他の各評価項目については5段階で評価を行い、価格審査点と合わせた総合評価点の最も高い事業者を契約候補者として選定しました。

## 5 選定結果・講評

### (1) 選定結果

審査の結果、以下のとおり契約候補者及び次席者を選定しました。

◎ 契約候補者：パシフィックコンサルタンツ株式会社 埼玉事務所  
総合評価点：76.0点

○ 次席者：株式会社エイト日本技術開発 北関東支店  
総合評価点：69.8点

### (2) 審査講評

今回、多くの企業から関心が寄せられた中で、最終的に4者から参加表明及び企画提案書の提出がありました。いずれの企画提案書も創意工夫が盛り込まれた素晴らしい内容であり、各者に対して敬意を表するとともに、深く感謝を申し上げます。

その中でも、契約候補者となった「パシフィックコンサルタンツ株式会社 埼玉事務所」は、業務経験が多く、議会開催月や議決事項など自治体の運営スケジュールを工程表に反映させていたことや、土木建築工事費の削減に対する具体的な提案がありました。こうした課題を考慮した工程表の作成や、計画地の実情を踏まえた課題の抽出、また、具体的な対応方策の提案などが、高い評価につながる結果となりました。

一方で、配置予定技術者の兼務する業務が多いため、当該業務に支障が及ばぬよう、市の要求事項及び提案された内容を確実に履行し、市と綿密に協議を重ねながら、質の高い基本構想案を作成していただくよう付言します。

令和元年 6月12日

ごみ処理広域化基本構想等策定支援事業者選考委員会  
委員長 中蔦 裕猛